

第7回 群馬県メンテナンス協議会 議事要旨

- 日時：平成28年7月12日（火）14：00～15：00
- 場所：群馬建設会館Bホール（前橋市元総社町2-5-3）
- 出席者：本人出席13名，代理出席29名，オブザーバー3名
- 議事要旨：以下のとおり

議事

- 平成28年8月19日（金）記者発表資料「道路メンテナンス総力戦【第12弾】点検の着実な実施に向けた進捗状況の把握～「第7回群馬県メンテナンス協議会」の調整結果～」のとおりに

以上

記者発表資料

道路メンテナンス総力戦【第12弾】 点検の着実な実施に向けた進捗状況の把握 ～「第7回群馬県メンテナンス協議会」の調整結果～

7月12日に開催した第7回群馬県メンテナンス協議会において調整を行い、以下を確認しました。

①平成27年度点検結果

・点検結果の判定区分Ⅳ(緊急措置段階)は無かったがⅢ(早期措置段階)やⅡ(予防保全段階)が確認されており、各道路管理者の修繕計画等に係る意見調整について審議していく。

②平成28年度点検予定

・本年度の点検を予定通り実施した場合でも点検実施率は約5割程度。各自治体の点検進捗状況を協議会で把握し、必要に応じ改善策に関する調整について審議していく。

③点検計画見直し好事例

・H30年度に一挙に点検を計画していた自治体において、管理者として老朽化の現状を早期に認識すべきと判断し、職員不足等を補える一括発注を活用し前倒し点検に着手。

④地域一括発注

・地域一括発注を活用した平成28年度の道路橋点検数は990橋を予定
(活用実績 平成26年度は107橋、平成27年度は810橋)

⑤集約撤去

・山梨県内の集約撤去先進事例の進捗状況を紹介。引き続き協議会で支援策を検討。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会
高崎記者クラブ

問合わせ先

群馬県メンテナンス協議会事務局

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000(代) FAX：027-345-6085

副 所 長 永江 浩一郎(ながえ こういちろう) 内線：204

道路構造保全官 今 春彦(こん はるひこ) 内線：208

群馬県 県土整備部 道路管理課

住所：群馬県前橋市大手町一丁目1-1 電話：027-223-1111(代) FAX：027-243-7285

次 長 諸田 貞一(もろだ ていいち) 内線：3592

補 佐 村田 義明(むらた よしあき) 内線：3603

(補足)

①平成27年度点検結果

➤ 修繕計画等に係る意見調整

- ・平成27年度の点検結果に健全度判定区分Ⅳとなる施設はなし。
- ・判定区分Ⅲや判定区分Ⅱのものが確認されていることから、各道路管理者の修繕計画等に係る意見調整について、メンテナンス協議会において審議をしていくことを確認。

＜平成27年度管理者別点検結果（橋梁）＞

管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	277	34	26	6	2	0
高速道路会社	509	14	5	9	0	0
群馬県	3,360	740	199	471	70	0
市町村	11,311	2,076	967	970	139	0
合計	15,457	2,864	1,197	1,456	211	0

※ H28.5月末時点

②平成28年度点検予定

➤ 点検進捗状況の把握、改善策の調整

- ・本年度の点検を予定通り実施した場合でも点検実施率は約5割程度。
- ・メンテナンス協議会では、各自治体の点検実施状況を把握し、点検進捗状況が計画通り進まない場合には、その原因を把握し、必要に応じ改善策に関する調整について審議し、メンテナンスサイクルの確保を図っていく。

実施率

	H26	H27	H28
橋梁	9%	28%	50%
トンネル	9%	21%	47%
道路付属物等	10%	28%	54%

※点検実施率 = 点検数 / 施設数

※数値は変動の可能性があります。

(補足)

③点検計画見直し好事例

➤ 一括発注を活用した前倒し点検の着手

- ・H30に一挙に点検実施予定であった自治体で、H28からH30までに前倒し点検を行う変更計画あり。
- ・道路管理者として、道路施設の老朽化の現状について早期に知るべきと再認識し、点検前倒しを検討。
- ・点検業務の履行状況の確認等が自治体職員の負担となるところであるが、地域一括発注を利用することにより、履行状況確認や点検の質が確保できることが浸透し、前倒し点検の方針を決定。

④地域一括発注の活用について

- ・メンテナンスの実施主体となる市町村によっては、土木技術者が少ないなどの課題から、点検等の業務を地域で一括して発注し、技術・体制面の支援を行っています。

平成28年度の地域一括発注を活用した点検は、18市町村990橋を予定しています。

・活用実績

平成26年度 5市町村 107橋

平成27年度 16市町村 810橋

(参考)

市町村名	H28年度(予定)	
	地域一括発注活用	道路橋点検数
太田市	○	200
館林市	○	102
渋川市	○	221
藤岡市	○	123
榛東村	○	30
吉岡町	○	40
甘楽町	○	23
長野原町	○	19
嬭恋村	○	13
草津町	○	8
東吾妻町	○	60
片品村	○	23
川場村	○	5
みなかみ町	○	28
玉村町	○	18
板倉町	○	16
明和町	○	32
千代田町	○	29
市町村計	18	990

※数値は、今後変更する可能性があります。

(補足)

⑤集約撤去

- 山梨県西桂町における事例を紹介
 - ・ 中央自動車道富士吉田線に自らが管理する跨道橋の撤去に向けた手続きの進捗状況を紹介。
 - ・ 中日本高速(株)と西桂町とは、跨道橋撤去に関する受委託契約を締結し、今年度中の撤去に向けた工事を予定。
 - ・ 今年の熊本地震の震災で跨道橋落橋の事象が発生し社会経済活動へ大きなダメージを与えた。跨道橋は耐震補強を推進していくか、使われていないような跨道橋は集約撤去の検討が必要。

- 引き続き、協議会等で支援策を検討

⑥その他(市町村からの意見)

- ・ 自治体職員への技術支援として、昨年は橋梁点検に関する講習を実施したことから、今年度は点検結果を踏まえた補修工事に関する講習会を計画。

- 自治体からの意見
 - ・ 自治体においては、職員点検による点検も進めていかななくてはならない実情もあり、まだまだ点検技術の修得も必要な状況。点検に関する講習会も併せて実施していただくようお願いしたい。

⑦その他(国による技術的支援の紹介)

- ・ 点検結果の診断において、自治体自らが判断つかない、高度な技術力を要するような診断については、国による技術的支援を行う制度があります。
- ・ お困りの事案等ある場合は、メンテナンス協議会を通じて相談下さい。